



佐世保市立大野中学校

所在地：佐世保市松瀬町 838 番地

校長名：山口 一成

生徒数：579名（19学級）

校訓：「至誠をもって生涯を貫こう」

1 特色ある学校づくりに対する基本姿勢

大野中学校の教育目標は「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」です。人権尊重の視点に立った学校づくりに取り組むことで、生徒の集団への所属感と安心感、互いに認め合う関係、主体的に学び合う姿勢と態度を養い、学校教育目標の達成を目指しています。

自己実現への力を育むために、次の視点で特色ある学校づくりを進めています。

- (1) のびる知性
- (2) のびる徳性
- (3) のびる体力・自信
- (4) 開かれた学校づくり

特色ある取組として、講師の先生をお招きしての講演会等により「本物に触れる」機会の充実を図りました。



2 実践内容・成果

(1) のびる知性

【人権・平和意識の向上】

「みんなが安心できる学校・社会を作ろう～知る・気づく・行動する～」をテーマとして、「健康的で心豊かな生活」について学習を深めました。

○6月21日(金) 川除静香さん講話・一人芝居

「Smiley Tomorrow 笑顔の明日へ

～「見た目問題」当事者としての人生～」

○12月6日(金) 堀川貴美子さん、堀川玄太さん

講話・パフォーマンス「100人100通りの個性

～I love ADHD～」

いじめられる側、いじめる側、その心情、思いを自分のこととして考え、心揺さぶられる機会でした。

保護者、地域からも参加があり、いじめや人権について、保護者

地域の方とともに考える貴重な機会となりました。



○8月9日(金) 平和学習・講話

講話「松原の救護列車を伝える会」

原子爆弾が長崎に投下された事実を別の角度から捉え、当時のことについてお話しいただき、改めて平和の大切さに対して再認識できる貴重で大切なことについて学びました。

講師の方々から直接お話しいただいたことで「命、人権、いじめ」について、実感を伴って理解する貴重な学習の場となりました。学習後の生徒の感想には、実生活に生かそうとする意識・態度が育ったことを感じさせるものが多くありました。多様な価値観を受け入れて、お互いの個性を認め合う大切さを理解し、本校の特色ある学校づくりの柱「みんなが安心できる学校・社会を作ろう～知る・気づく・行動する～」を推進することができました。



(2)のびる徳性

【校内外における体験活動の充実】

○6月27日(木)演奏・講演

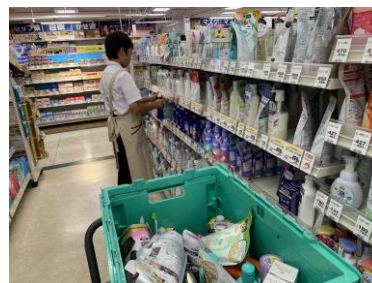
文化芸術による子ども育成事業 大阪交響楽団
生演奏・クラシックバレエとの共演



○7月12日(金)3つの職業講話

- ・美容師
- ・スポーツ用品店
- ・理学療法士

職場体験学習前に「社会人として求められること」について3つの職業の方に講話をいただきました。「働くこと」の意味を考える良い機会となりました。



○9月18日(水)～9月20日(金)の3日間の職場体験学習

67か所の事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。実際に仕事の一部にかかわらせていただき、働くことの厳しさや喜びなどを体験することができました。

職場体験学習では、186名の2年生が教室内や学校内では学ぶことができない体験学習を行うことができました。各事業所からの高い評価も多くいただきました。ますます地域に愛される学校を目指していきたいと思っています。

○幼稚園訪問実習

2年生家庭科の授業の一環として、9月、10月に校区内の幼稚園において幼児と触れ合う体験活動を行いました。純粋な園児との触れ合いは、多感な時期の生徒にとって自分を振り返る貴重な体験学習となりました。人の成長には多くの人の支えがあることに気づき、周りの人々への感謝の気持ちを持つことができました。家庭生活や地域を支える一員であることを自覚する体験学習となりました。



○【学校園やプランターによる花栽培】

花いっぱい運動の一環として、特別支援学級の生徒、生徒会役員を中心に、卒業式を彩る花をプランターで育てました。特別支援学級生徒の自信や自己肯定感につながっただけでなく、全校生徒の豊かな情操育成の一助となりました。



(3)のびる体力・自信

【健康教育の推進】

○11月6日(水)

歯科保健講話 学校歯科医原田洋介先生

「体の健康は健口から～むし歯と歯肉炎と口呼吸～」

本校生徒の歯の状況についても把握されている学校歯科医にお願いし、大野中生徒の歯科検診の結果などをもとに講話をいただきました。全校生徒は、自分ごととして真剣に耳を傾け、スクリーンに映し出される口の中の写真等の資料に釘付けになりました。「成長期」にどれだけバランスの良い食事が大切かなど、わかりやすく話していただき、生徒が食生活について考える大変良い機会となりました。

○12月11日(水) 薬物乱用防止教室

長崎国際大学 山本経之名誉教授

3年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。薬物乱用を「薬物乱用はなぜダメなのか～あなたの夢はなんですか～」として講演をいただきました。「はっきりした志・目標・希望・夢」があれば、薬物が入り込む隙間はないと力説いただき、「生きる意味」、「命の大切さ」という視点で薬物問題について考えることができました。

○1月22日(水) デートDV防止教室

国際ソフチスト佐世保パール 金子紀子会長

「あなたと私の心と体を守るために」

直接生徒の中に入って意見を交わされたり、親しみやすい語り口によって問いかけたりされながら、私たちの身近なところから暴力について考える貴重な機会を提供していただきました。人間関係をうまく築いていくためには対等な関係をつくり、自分の気持ちを大切にすることが肝心であることを学びました。心身ともに健康であることの大切さについて、学習しました。



(4)開かれた学校づくり

【学校カレンダー作成・配付】

本校の教育目標や生徒の活動の様子の写真、学校行事予定を記した「学校カレンダー」を作成し、全家庭に配付するとともに民生児童委員や地域の関係機関にも配付しています。

学校行事への見通しをもった参加やご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

本校の教育活動に対するPTAや民生児童委員協議会をはじめとする地域からの理解・支援体制は大きく、地域ぐるみで子どもたちを育てていこうとする風土があります。今後も、保護者や地域とのつながりを大切にし、特色や魅力のある学校づくりを推進していきたいと思っています。

